



彼の一行はいよいよ来る十三日來朝。本社的主催で十日及び十一日の兩夜、
 京城公會堂で日親善の夕、青洲舞臺は公開される。山田長政は日本本と
 は大の仲よしである、茲に五日シヤムとシヤムの親縁は加速して顔をまへ
 には日本の用をどし、加へてその経験をせやうとし、シヤムを加へ
 たシヤムと手を繋ぎて東洋平和をつくしてゐる。そのシヤムが今度、同國の
 王様ともいはれ音楽舞臺をはたらく日本に贈り、一層の親善を加へたいとす

を空弾の火薬で真偽してゐる

の火薬で負傷してゐる」と

739 1
4-4
754
754

[illegible]

有名なる洋食食品店及デパートにあり

總代理店
株式會社
カルノ商會
大連・盛岡・東京・神戶

レーベルウキスキー

TRADE MARK
LAWSON

品質の優秀を認

DEWAR'S
The Famous
"White Label"

・ 3 號
工務研究所

國體明徵

「荒方徳伯の『機關説を續りて』といふ一文を讀む。千五百字足らぬ短文であるが、含蓄と諷刺の近頃珍らしい文章である。その即に斯らある。

先生、重信、都部先生の説と、上杉先生の説との論争の是非を説明して下さうか。多少先生を困らせようとする氣持であつたらうと懸念するやうな聲があつた。

「主は、高い御壇の上よりつかつかと學生の着席してゐる床の上まで降りて。」

と答へた。分生の説はこの邊で、
と答へられ、**更に前段の附改を**
一步登つて
上杉先生の説はこの邊です」と
答へられ、つか／＼と附改を登
りつめて、**硬壇上に立つて、目**
分の講義を進められた」と。
これだけ尋んだだけで、何とな

解つたやうな寛待がするのには、
誰である、寛論といはうか、ユ
ーアといはうか、言博士のこの如
のの前には、天皇様説も君主と
も、狹んど論議の外である。
我が我が神聖なる日本の國體には
徹敵違犯すべからざるがある。
美談説も上杉説も

「未だ未だ國體そのものゝ戸口を闢けずしてあるやうに懸ぜられることなむと云ふは、先生を困らせやうとした學生の誤解に堪へなかつたところであらう。神聖なる日本の國體論や考證などを以てしては、理論上からざるものがあり、ま

最も知るべからざるものがある
 これを知るものは大に一徳に、
 體そのものゝ本體に據せんとす
 の忠誠、一貫の信念と努力だけ
 大楠公の至誠そのものである。

X

日本の國體は知るべきもので
 知るべきものであり、解説す
 るべきものでなく、信すべきもの

ある。譯の悟りが文字言語の
にあるが如く、國體の尊嚴の覺
は純忠、一貫の信念の外にはない
憲法を説く輿論士が、上杉説、
遷都説を批評するに、學説を以
せずして、鑒論を以てしたる所
はこゝにある。東西の憲法學說
あざりつくしても、日本の國體

る。それならば説明の出来ないものを、何故に大學で講義をしようかといへば、説明が出来ないからと學問を研究を擧げるわけには行かないからである。譯のりも文字言語學形の上から出發するが如く、國語の悟りへの道問の上からする方法もあるから

ある。その方法に正道と邪道とある。又學問に頼らずして國を本義に徴するの道がある。至道は公の道がこれである。純忠は信念がこれである、純忠王威の

加藤清正を語る

次に豊公遺文を續くと右の銅龜京文書は何れも豐文祿三年のものとしてある。然るに既に語した通り文祿二年五月には諸將は秀吉の命により引上げて南方に歸還し晋州城を陥れ、次で豊岡道沿岸に築城して同年は其の地方に滞在越牛

あつて、主將毛利秀元が笠山城留つた外に諸將皆歸朝したのであると特記されてゐる。之に依るには二將は文祿三年春には朝鮮に居らぬ事となるやうに思はれる。即ち前説に依れば二將はまだ對馬を出発せぬ以前となり、後説に

兩將は同年二月北條を引上げ城に入り、四月十八日京城獻^{けん}日まで此の地に留陣したので、其の時期が甚だ善く文^{ぶん}適合して来るのであります。北^{きた}鮮^{せん}地方では一月二月の頃^{ころ}の爲め中々虎狩どころではあ

した。而して銅鳥家譜に依ると翌、
文祿三年の初めに直虎を初め計
將監一団内地に歸還した事が明か
である。之を俗に朝鮮中時と云ふ
とある。交趾に應々或る記載に
此の時直虎が清正及び行長と共に
南洋に渡つたとあるのは疑りな

へば二將が既に一日朝鮮から引
げた後となるので何れも越だ其
當を得ぬ事となる。之が即ち韓
の蹠でありまして御承知の通り
は御教示を願ひたいのでありま
が、今假りに濁離を以ててを文
二年の事とすると、加藤、鍋島

上のこのひにすくはるゝといふ。若し此の事をするとこの虎將は二の京州城を恐らく、京畿、江皖、忠清の領鮮で獲た事となるのであり

日本海軍と其根據地
松岡を語る

【五】逗子孝一郎

得たる請報告及び捕虜の
合するに廿七日より廿八
れる戦間に於いて撃沈し
艦は、タンダー三世、ホ
ミトリ・トンスコイ、
モノ・ナヒモ、ウラジ
ラル・セニヤウイン、ピ
イの語艦で、尚ほ捕虜の
言に依
は廿七
後と浸
せりと
同日日
の自由
るを自
るを自
七日々
逐駭水


れは敵の懸念オスラビヤ
の午後三時四十分頃大橋の
云々、又ナワリンも沈没
云々、其の外第二懸念は
沈没後、敵艦アルマズが進退
を失ひ正に沈没せんとす
と雖も、其の船中二十餘
名未だ報告に接せざる二
時迄後より決行したる我艦
諸隊攻撃の結果と共に之
れを後
吾艦隊諸
だ詳細に
視界内へ
任務に
未だ報告
に於て猶
依り親
られ云

に調査委員等せんとなす
 歸郷の指針に處ては未
 報告を授けざるも本職
 者にはありきには、大體
 のな、孰れも歸はる職
 班進上すつありと先例も
 宜に達なき第四、戰隊に
 以下四百四名なり
 王工廠下は無事にあらせ
 須司令官は、二十七日の海
 世、七二
 及、分
 日佐世保
 鎮海灣
 四十九
 三十八英
 本年甲寅
 併原帥
 着電
 五月、三、千、二、百、七、十、七、日

モダン太公望

**昭和九年度に於ける
京城圖書館**

府立 館長 佐村仁



思想 善導

新開闢の使節の重大な使命を、昭和七年以降、特に「精神」に關する良書の蒐集として、鋭意日本精神の發達と共に、「精神修養」に良書の蒐集にも留意して、心道の進歩開拓に努める。人は勿論、學生にも必要とする。所蔵式ですからどこへでも取り出せる。て何分たのしむことが出来る。

も手軽に持つて行くことが出来、舟
ます、アメリカでの考案です

ける

成績【F】

信平氏談

新聞閲覧室

競争は、無料、何人でも
出入する、と出来る様に
てあるが、本館に於ては、
年以降、新聞紙の外に、各
部員を加へ、同は、通例
意味に富む良書若干冊(昨
以上取換を行ふ)をも備付
聞部をして閲覧なる又別た
に改めた、是がため

なつて
は、無
商工業
各方面
て来た
き事象
は、第
である
へ、大
めたい

閲覧部
読書部
部員

部員

[illegible]

黑髮物語

暹羅のシャンヌダルク

シヤムは嘗てビルマから非常な
壓迫を受けた。アヌチヤ王朝時代
のことである。

X

ビルマは國さへあれば、アヌチ
ヤに敵入した。だからシヤム人
は皆流亡を高くしてゐることは出
來たがらう。

その年の非作祭の時である。耕
作家といへば、シヤム第の國祭
で、國王親臨の下に、農民行進
する。然りに附きもの色々なる儀典
があるが、その餘興の重要なものは
龍舞の間にけられる。

それは龍與中殿も趣ほ水上上
祭であつた。國王と王群衆のもの
登壇に前部せられたアヌチヤ王
城中の男といふ男はみな着座しつづ

本分劍刺。中等學生と一般大生
は全然無關係にして、開演の際
にも或る種々の制限を加へるなど
に就いては既に中等學生の指導員
に於て、中等學生の整肅態度は泰
上最近に至つては、禮貌と勇
よくべき點を説き及べないと言つ
て、意になつて来た、是は一ビ
各段に於ける整肅訓練の向上を
感した賜物であつて、發教當局
對し懇請して居ることである。
當當局に謝はれることは、
校の臨時議長(參事)期や、學
訓諭(參事)期に於て中等學生生
入留學生が極に整肅する點のみ
ある、併し、下と云ふ現在の如
く發教制度の下に止むを得ない
ことであらうと思はれる。

めかけて、城中に居残つたものは
婦人と老人子供ばかりであつた
X
城中の備へ薄いとを知つたビ
ルマの軍勢は、驍兵アユチャを
遣はせ、婦人に手紙を渡し、来
たやうにと神諭を掲げて押寄せ
て来た。ビルマ軍を見たアユチャの婦人た
ちはあわてふためた。
その時である。一人の乙女が立
ち上がり、婦人子供の前を走りぬれ
「あわてなさんな、たかがビルマ
の軍勢です。萬事私におまかせな
さい。姫ごさんは何で私のする通
りにして下さい。」
X
彼女はお更に語をついだ
「ビルマ軍が勢ひ込んでやつて
来たのは城中に男子がいないとい
ふ見て得つてのことです。姫ごさん
私の通りして下さい。」
X
といふて、鎌状すもみを腰元から
ぶつて切り捨てた。そして彼女
はあり合ふ腰を取つて、城壁の上
に登り上つた。
X
外の女々々にも見做つた。婦
女の子供が腰を斬り、武器を取つ
て城壁に上つた。この時、姫ご
の女は腰に傷つた。
X
「誰か、刻め早くこの事を、
姫ごの王様に御座へなさい。私、
今は國のおおりにまで願ひある
と云ふ。」
と二三の婦女を招いて急使を
た、命ぜられた彼女たちは皆驚
と急いだ。
X
城壁の上に次から次へと登る

[illegible]

拾週年紀念

ツマイ製品

イマツ蠅取粉拾週年記念

として内容の充實をはかり殺虫力に芳香に一段と改良を加へ同時に優美な紙箱にて包装し、内容外観を一新し、家庭必須衛生薬として萬全を期して居ります。

イマツ蠅取粉のある處

害虫・悪疫は

よりつきません

どんな家庭害虫でも

わけなく全滅

ぜび一家に一罐を！

景品付イマツ製品

イマツ蠅取粉

イマツ蠅取粉

イマツ殺虫剤

イマツ芳香油

世界的な家庭害虫駆除劑
南京虫退治用特製（赤箱）
農作物害虫駆除剤の王
便所臭氣止理劑的

ニセ物ありイマツの文字に御注意

全國藥店に有

第一回抽籤
抽籤・五月廿日
発表・六月十旬
第一、第二回は
は過つて發表

愛用者御優待 大景品

- 1 競八端座蒲團（五帖）
三、七五〇名様
- 2 三越絹張晴雨用女洋傘（一本）
六、二五〇名様
- 3 三越特選割烹着（一着）
三、七五〇名様
- 4 食卓容器附味の素（一匁）
一〇〇、〇〇〇名様
- 5 毛糸編物修理機（一組）
二五〇、〇〇〇名様

等外 イマツ防虫香（一函）
応募者全部
（詳細規定は製品に添附）

大坂市・大坂町三 今津化學研究所

大奉仕 景品類 十五萬圓

[illegible]

伸ひ行く釜山にふさはしく

[illegible]

釜山は十名超過し

朝鮮側地盤に大動搖を來し

各陣營に不安漂ふ

[illegible]

鮮航會に座んなれとばかり

仁川埠頭頗る緊張

相五十六歳、前年遊覧に奔仰し、約三年
前、山崎に遊覧し、殊に殊勝の境に
て不幸死したる。九日附て、
墓所に拜遊した

百件もの

氷屋ぴん

道内大臣、藩侯、公卿、殿士等
の五ヶ村を定む百八十六町、爲
人數千七百七十三に對し、
産物、白米、大豆の等、
著手し三月十五日附てを終了した
が、翌日、是は好で満ちてはゐるが
が指導監督を果すべくしてゐる

慶南眞班が五班に分れ
七月まで巡廻映寫

『富士山』製作費と地方教育の實
 績を知るため、関西道各局では、
 自らの心由明記を以て、期せず
 て巡廻運動映畫の活動に期待し
 その中であつたが、本月十日か
 ら七月五日までの第一五班に分
 れられた映畫が道内各部へ渡り、廿
 六ヶ所フィルムを上映し、地方の
 人々に待つて呼びかけることにな
 つた。殊に本会からフィルムは、
 内容も主として産業振興と國民
 の道徳を主とし、道内各地の環境
 落と折衷をつづられてある。東京
 銀座手、馬場、市川、森田、大
 阪、神戸、京都、奈良、和歌山、
 高松、岡山、広島、山口、香川、
 愛媛、高知、福岡、佐賀、長門、
 熊本、鹿兒島、鹿児島、沖縄等

全北長水郡下で又發見

良質に本府

定員三名超過

が立候補したので内野十二名づつの出席で定款に達してゐたが八日午後三時に至り、鶴岡山から清水(第一)の三沢町内有志に押されて立候補の働きを行ひ、運動に入つた、これと定款三名の脱落となり内野八名で比率が興味の幾微となつてゐる

金海も超過

「金海」も諸候補は定款十四名に十七名の立候補で金海未着の間に

「大邸」屋敷に於いて日本一の記録を持つ大邸地方は五五と一日早くも選挙の氣候となり日中半袖シャツ一枚でも汗が流れるといふ暑さであるが九日は甚早稲といふので、午後三時四十分を初めての酷暑にはあるが、これからは一日と暑さに向へば今年の夏は十七名の立候補で金海未着の間に

金角

金魚賣りとへ樹蔭に憩ふ

[illegible]

四百萬圓てふ借金整理に

〔金州〕水利、墾井、農林、の厚生府第二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、

多數商人忠南農村で豫約

道當局で嚴重警戒

南大塚の巡邏をへ九日午前十一時四十五分、列車で來郡第八十八聯隊の巡邏中に同午後五時に公會堂に軍用品多量を拾得新谷村に對し手配した。

第廿師團長巡視

近來麥中唯一の麥酒廠。酒用原料麥の數以千計。思惟連重トシホに對し手配した。

又

米穀米販の耳
 男世帯の俄か米屋
 夜逃げして捕まる

内子位戦の米販から四千餘圓目金に
 及ぶ米穀米販の耳
 及ぶ米穀米販の耳
 及ぶ米穀米販の耳

大邱に於ける當選圏は七十票

だが豫斷を許さぬ

相互に振興を期す

[illegible]

岡崎さん初巡視を了

大邸^一官内初遇のため木川
 近日、陳村の三部出張中であつ
 時、陳村の事は左の如くその懸想を
 一寸顔を見せ歸つて來たに過
 ぎないが兎に再々陳村に就て
 その動靜振りは幸々陳世の感が
 云々云々となつた
 云々陳村と云ふは、陳世の意氣
 に對する心を益々衰へしめる
 對於「徳念」を益々衰へしめる
 があるが、つたは、陳世の活動
 の陳村女子の驚異たるもの

三華生髮會女、三華東洋女
 陳蘭蘭女、四華東洋女子
 阿比留女、市井華女
 五華東洋女、市井華女
 連（女）、五華東洋女（男）

湖南地方の
 徵兵検査

大田二十師團司令部附大
 佐より十七日、湖南地方本年度
 大田第二師團の徵兵検査は左記
 のやうに云、湖南地方本年度
 大田第二師團の徵兵検査は左記
 のやうに云、湖南地方本年度

十師團司令部附西村

平澤の優良
兒表彰

日午後一時か

授與した
(六十一ヶ月) 安

氏三男▲二傳幸永樂(一年一ヶ
月)李俊烈氏長男▲三傳武内勳
(五月)武内眞孝氏長男▲四
傳し當日は記念式典式を舉行した

の優良児

[illegible]

ナテウ バニシグ 雪印

ムリク

汗あせと

あぶら

美しい花から
青春然え立つ
初夏の若葉へ

お顔おほに

地肌ちみに
汗ばむとき
あぶらの浮く時

汗あせと

あぶらから
いろ／＼の
惱うれみも起るとき

純じゆん白はく

無脂肪むしぼう

ウテナ
雪印ゆいんクリームは
その名のやう
雪ゆきを思はせる純白

そして

サラツとした
快い無脂肪の
クリームです

汗のお顔を
涼しく清らかに
あぶらを溶解
地肌からの
色白い美しさになる
評判の雪印です

お素肌すはだに

おヒゲ剃そり

お化粧下けしきしたに

いつも雪印ゆいん

正價 三十二錢
六十四錢

10.5-31

1

100